

# こだわって地域

変えます！議会 つくります！仕事

生活者ネットワークの議員は、市民主体のまちづくりを実現するため、市民と議会、行政をつなぎます。市民の視点で、情報公開をすすめ、区政を変えていきます。

# 生活者 ネットワーク 区議レポート 7

2008年11月9日 No.7

発行 生活者ネットワーク

発行責任者 吉川みさ子

〒176-0001練馬区練馬1-15-1堀越ビル303

電話03-5984-1013 FAX03-3993-1199

Eメール net-gikai@jcom.home.ne.jp

URL http://nerima-seikatsusya.net

## えっ！区有地にマンション？

### ►►練馬駅北口区有地活用基本構想案◀◀

9月17日から10月17日まで第3回定例区議会が開催され、吉川みさ子が一般質問で区政を質しました。同時に開かれました2007年度の決算特別委員会では生活者の立場からチェックしました。また、10月10日の企画総務委員会には練馬駅北口区有地の活用基本構想案が出されました。大きな問題があります。

練馬駅北口に隣接したこの土地をどう活用するのか：過去にはホテルやコンベンションホールの話も出ましたが、バブル崩壊とともにかなり消え、今は保育園の仮園舎や、清掃車の駐車場に暫定利用されています。約4000m<sup>2</sup>の区有地をめぐって、時代遅れの大型再開発が行われようとしています。

#### 「高度利用」と 「民間活力」へ誘導

「練馬区新長期計画(2000年～2010年)」には「公園として広く憩いの場として提供する」という意見があることも紹介されています。ところが、07年に区が策定した基本方針では、「高度利用の検討」と経験者や区民からなる検討会議では、これを前提に話し合いが行われました。この検討会議の中で区から例として、定期借地権方式を取りあげ、民間事業者の採算ラインとして17階の高層ビルが示されました。

区有地は区民の財産ですから、その利用についてはまず、区民に訊くのが基本です。しかし、これまで区

は基本方針について区民に訊くことなく、民間コンサルタント「みずほ総研」に投げ、基本構想(素案)を作ってしまいま

した。その結果、採算が取れる活

なもくろみです。

現在起きている世界的金融危機は、民間資本の長期契約が危険極まりな

ことを示しています。失敗すれば練馬区民の公共財産であるこの土地さえ失う恐れもあります。

「練馬らしさ」を表すのは豊かなみどりとゆったりとした空間です。区の内外から人々が集う広場こそ、現在のそして未来の区民にとって、最適な活用法ではないでしょうか？

区議会議員  
吉川みさ子

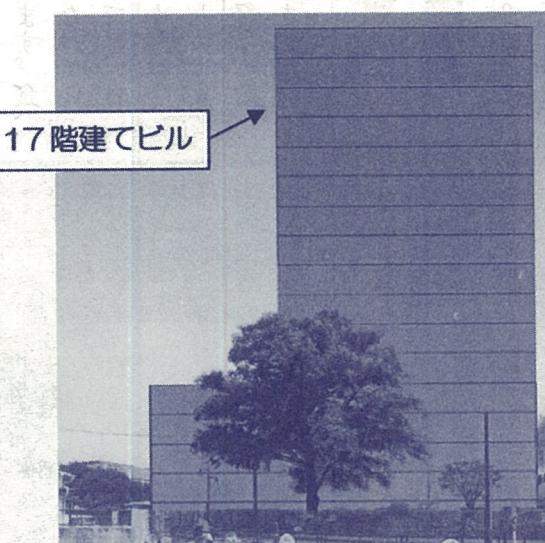


企画総務委員会／  
清掃リサイクル等特別委員会  
<http://kikkawa.seikatsusya.net>

#### 天空を支配し、地表面を奪う高層ビル

現況写真

17階建てビルによる圧迫感



(イメージ図)

シリーズ  
議会改革

#### 議員の監査委員兼任がやっと廃止なるか？

生活者ネットワークは、2007年の区議会選挙で「議員兼任監査委員を廃止」と訴えてきました。練馬区では現在、4人の監査委員のうち2人は議員です。しかし議員には、そもそも行政をチェックする役割があります。監査は別の目でチェックするべきで、重複して監査することはおかしいことです。

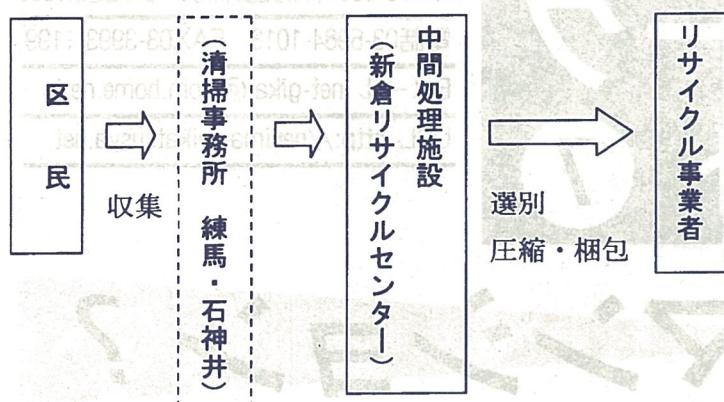
2008年4月、全国市議会議長会の中で、「監査委員の議会からの一定の独立性を担保するため、議員が監査委員を務める『議選委員』を廃止する」ことが検討されました。

(参考：議員報酬61万5000円のほかに監査委員報酬15万4000円)

#### 練馬駅北口区有地活用 今後のスケジュール

2008年度	●区民意見の募集 (10/21～12/1)
	●活用構想案策定
	●事業計画案の検討・公表
2009年度	●民間事業者募集要項作成
2010年度	●事業者選定・契約 以降
	●建物の建設

## 容器包装プラスチック資源化の流れ



一言提案をお寄せいただき、ありがとうございました。2009年度予算要望としてまとめ、9月30日、区長に手渡しました。詳細はHPに。



▲新倉リサイクルセンターで手選別作業

落ちないものは可燃ごみ回収なので、安易に混ぜてしまします。しかし、可燃ごみのプラスチック混入率が20%を越えると、焼却炉はもたないと

プラマークがついていても汚れの落ちないものは可燃ごみとして分別してしまうことへの抵抗感の現われです。リサイクルがついていても汚れの落ちないものは可燃ごみ回収なので、安易に混ぜてしまします。しかし、可燃ごみのプラスチック混入率が20%を越えると、焼却炉はもたないと

してはいけないごみとして分別してしまったプラスチックを可燃ごみに混ぜてしまふことへの抵抗感の現われです。

区には、9月30日までに5178件、10月7日までに3712件の問い合わせがありました。これは分別を迷つていると同時に、今まで燃やしてはいけないごみとして分別してしまったプラスチックを可燃ごみに混ぜてしまふことへの抵抗感の現われです。

## 燃やさないで！ プラスチック

区議会議員 菊地靖枝



文教委員会／医療・高齢者等特別委員会副委員長  
<http://kikuchi.seikatsu-sya.net>

## 「食の安全」を 消費者問題として とらえない練馬区

区議会議員 橋本牧



健康福祉委員会／総合計画等特別委員会  
<http://hashimoto.seikatsusha.net>

## 2007年度 一般会計決算に反対

**一般会計に反対した主な理由**  
生活者ネットワークは、2007年度の一般会計、国民健康保険事業会計、介護保険会計の決算認定に反対しました。

・練馬駅北口区有地の高度利用、民間活用による大型開発には反対。  
・外環道の調査費は、データが誤っており、必要性のない無駄な調査の資料提供、区民との議論もなく評価できない。

## 個人情報より 蔵書「保護」？

審議会・協議会などから

われている。  
・国民健康保険は、毎年、保険料が値上がりし、保険料未納による資格証世帯が増加。医療のサーフティネットとして機能せず、医療制度の抜本改善を求めるべき。  
・介護保険は、給付抑制がいき過ぎ、06年度の国の制度改定は失敗した。当初の理念とかけ離れている。



▲地産地消が一番。練馬区内の直売所

事故米や輸入食品・原材料の安全性の問題が、日々、深刻になっています。食品安全を守ることは、私たちの生活の大きな課題です。食品がどこで、どのように生産され、どういうルートをたどつて私たちの手元に届くのか。また、残菜はどうに廃棄処分されるのか。消費者である私たちは、生産から廃棄に至るまでの十分かつ正確な情報もなく日々の報道に不安を募らせてています。食品安全の問題は社会問題になつてい

るにもかかわらず、練馬区では、食品安全法に違反していないか、食品安全などの健康被害はあるかという食品安全の観点のみが強く、経済や政治の問題点にまで結びつきません。

審議会では、新設の南田中図書館が担当し、保健所が食品安全を担当するタテ割り行政。食品安全は消費者問題、社会全体の問題として位置づけ、私たちが生産・流通・消費・廃棄を選んでいける情報提供や共有が必要であり、区へ強く求めていきます。

さらに、消費者問題は産業振興部が担当し、保健所が食品安全を担当するタテ割り行政。食品安全は消費者問題、社会全体の問題として位置づけ、私たちが生産・流通・消費・廃棄を選んでいける情報提供や共有が必要であり、区へ強く求めていきます。区の異例の履歴保存は、貸し出し破損対策としたものですが、個人情報が漏洩する可能性があります。個人情報は民間の指定管理者が運営することになり、諮詢がありました。私たちの個人情報が外部の第三者に流出する危険が増大するので、プライバシー保護の点から電算結合に反対しました。

情報公開および個人情報保護運営審議会委員 吉川みさ子

**生活者ネットワークのルール**  
1議員を職業化せず、特権化しないために、議員は最長2期8年でローテーション(交代)します。  
2議員報酬は市民の政治活動資金として活かします。お金の流れは公開します。  
3選挙はカンパとボランティアで行います。

教育委員会が夏休みを1週間に短縮することに決めた。子どもたちの楽しみがまたひとつ増えた。(菊)

